

市報

やまぐち

昭和59年

10月1日

No. 893

人の動き (9日1日現在)	
人口	119,587 (+ 217)
男	57,370 (+ 112)
女	62,217 (+ 105)
世帯数	41,816 (+ 82)
() 内は前月との比較	

発行 山口市役所
編集 企画部広報課
印刷 高田印刷



だらりの帯にうつとり
京舞を披露
園内も華やいだムードに

京都の舞子さんが9月20日、京都名産のお菓子と漬物を持って、老人ホーム福寿園を慰問しました。

この舞子さんは、京都祇園のそ乃美さん(17)と孝喜美さん(15)の二人で、市内のデパートで開かれた「山口と京都の出会い第一回京都展」にコンパニオンとして来山していたものです。

振りそでにだらりの帯をした舞子さんの「東山名所」と「祇園小唄」の舞に、お年寄りたちもうつとりと見とれ、園内は華やかなムードにつつまれていました。

お年寄りたちも、お札に丹精込めて作った手づくりの手まりをプレゼントしました。

市議会終わる

公共下水道事業 中心商店街の供用開始へ

九月十日開会した第三回市議会定例会は、二十五日に本会議を開き、初日に提案された議案の討論、採決を行い、原案どおり可決承認し、全日程を終わりました。なお、今議会で決まつた主なことは次のとおりです。

一般会計に 6百40余万円を追加

昭和五十九年度一般会計予算に六百四十余万円を追加し、予算総額は、二百十六億八千六百四十余万円となりました。

歳出の主なものは、山口防府地域モデル定住圏における定住構想推進のためのニューメディアの情報基盤整備に関する調査を、国・県及び関係二市六町で実施しようとするもので、その負担金として八十余万円、消防団員の報酬及び費用弁償の引き

上げ並びに消防団員等公務災害補償等共済基金法施行令の一部改正に伴う非常備消防活動費百四十万円を追加、教育費の自然教室推進事業として、中学校教育振興費二百五十万余円、昭和六十一年八月に本市で開催予定の全国高等学校総合体育大会の準備委員会補助金として保健体育振興費百六十余万円を追加しました。

歳入では、一般財源として繰越金五百六十余万円、特定財源として国庫支出金八十余万円を追加しました。



9月10日開会された第3回市議会定例会は、9月25日委員長報告、討論、採決を行い、全日程を終わりました

◆主な改正点は次のとおり
社会保険では、本人は医療費の一割負担となります。
退職者医療制度
対象者が病院などで支払う自己負担額が軽減されることになり、本人は入院・外来共に二割、被扶養者は入院二割、外来三割の負担となります。

◆退職者医療制度の対象者
市町村が行う国民健康保険の被保険者（老人保健法の適用を受ける者を除く）のうち、厚生年金保険法その他の被用

一の坂川中継ポンプ場
請負契約の締結
公共下水道一の坂川中継ポンプ場の電気設備工事の請負契約を締結する議決を得ました。これにより道場門前、米屋町等、市内中心商店街をはじめ、市街地東部の供用が開始できます。

分の改正、退職所得に対する課税率を分離課税に係る所得割の税率適用区分の改正です。

西・東鳳翩山
縦走ハイキング

西・東鳳翩山
縦走ハイキング

山口市税条例の一部を改正する法律」に伴い、これに連する市税条例の一部を改正しました。今回の改正は、個人の市民税の所得割の税率及び税率適用区分の改正でした。

58年度の決算認定
昭和五十八年度の自動車運送事業会計及び水道事業会計の決算が、監査委員の審査を経て、市議会で認定されました。

教育委員会
山城、松永氏
十月四日をもって任期満了となる教育委員に、山城右二氏を再任、松永忠行氏を新しく任命することについて、市議会の同意を得ました。



退職者医療制度など

十月一日から健康保険法の一部が改正されました。

◆主な改正点は次のとおり
社会保険では、本人は医療費の一割負担となります。

国民健康保険に新たに退職者医療制度ができました。

退職者医療制度

対象者が病院などで支払う自己負担額が軽減されることになり、本人は入院・外来共に二割、被扶養者は入院二割、外来三割の負担となります。

◆退職者医療制度の対象者
新たに退職され、退職者医療制度に加入される人は、年金受給お、同一世帯に属し被扶養となる人には届けが必要です。

申請手続きは、保険証、印鑑、医療機関発行の領収書、世帯主の口座名義、口座番号等が必要です。詳しく述べます。

申込書類は、印鑑、国民健康保険証を持参の上、届けをしてください。

課または各出張所へ

高額療養費の改善
○自己負担限度額を月五万一千円（低所得者にあっては月三千円）とする。

○同一世帯で同一月に三万円（低所得者は二万一千円）、二人以上の負担額を合算。

○同一世帯で前十二か月間に四回以上高額療養費の支給を受けた場合は、四回目から月三万円（低所得者は二万一千円）を超える部分の額とする。

○血友病、人工透析など厚生大臣が定めた疾病は、自己負担限度額を月一万円とする。

○参加料無料

■コース
市役所前庭（バース）→「西鳳翩山登山口」下車→油峰→西鳳翩山山頂（昼食、十時三十分～十二時三十分）→地蔵峠（東鳳翩山山頂（現地解散、十四時三十分～十五時））→登山口（花火）の全行程（徒歩約十八キロ）

※花火からのバスは運行されません。

■携行品
弁当、水筒など

■申込み
市教育委員会体

申込みをしてください。

■福祉医療費の助成
○10月1日から健康保険法の改正により、健康保険加入者本人も、1割負担となります。市では、重度心身障害者及び母子家庭の方に福祉医療費として、1割負担分の助成をします。詳しくは、市保険年金課（電22-4111）へ。

■福祉医療費の助成
申請手続きは、保険証、印鑑、医療機関発行の領収書、世帯主の口座名義、口座番号等が必要です。詳しく述べます。

申込書類は、印鑑、国民健康保険証を持参の上、届けをしてください。

課または各出張所へ



ロス・オリンピックのアーチェリー競技で4位入賞の石津選手。体育の日、維新百年記念公園陸上競技場では、石津選手を講師としてアーチェリー教室が開設されます。小学5年生以上のアーチェリーに関心のある人は、10月5日までに県スポーツ文化センター（電22-2754）へお申し込みください。

市民スポーツデー(体育の日) 体育施設を解放

石津選手の模範演技も

十月十日は「体育の日」、友達や家族ぐるみで自由に参加できる会場と行事（下表）を企画しました。

今年は、ロス・オリンピックに出場の石津選手によるアーチェリーの模範演技や初心者の実射体験コーナーもあります。市民スポーツデーに参加し、スポーツを楽しみましょう。

市民スポーツデーのお問い合わせは、市教育委員会体育課（電

22-0285）へ

※県設球場、市民球場（軟式野球）、市民運動広場球技場、南部運動広場球技場（ソフトボール）の利用は、市野球連盟、早朝野球連盟、市ソフトボール協会未登録グループの試合。

十月九日（火）午後三時、市役所第一会議室で代表者会議を開きます。十月八日までに市教

育委員会体育課（電22-0285）へ申し込みをしてください。

市民スポーツデー開放施設別利用内容表

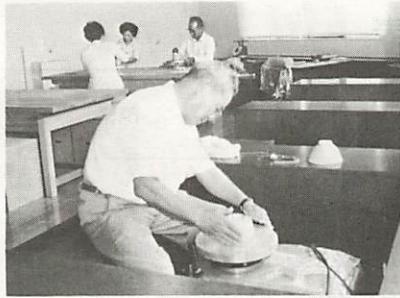
開放施設名	開放時間								利用内容
	9	10	11	12	13	14	15	16	
県陸上競技場									体力テスト（自由参加） 福祉体育大会（健常者自由参加可） 石津選手とアーチェリー（小学5年以上の参加申込者）
県スポーツ文化センター アリーナ									バスケット、バレーボール、個人または、グループの自由利用（ボール等持参のこと） 卓球教室（自由参加）（6面） スポーツ少年団バスケット交歓大会（1面） スポーツ少年団バレー交歓大会（1面）
県スポーツ文化センター レクチャーラーム									バドミントン教室（自由参加）
県スポーツ文化センター 武道館									合気道紹介、子ども演武披露 午前 柔道教室（中学生対象） 午後 スポーツ少年団柔道交歓大会 スポーツ少年団剣道交歓大会
維新公園テニスコート南側									硬式テニス初心者指導（自由参加）
維新公園テニスコート北側									軟式テニス初心者指導（自由参加）
維新公園サブグランド									スポーツ少年団交歓大会 スポーツ少年団サッカー交歓大会
維新公園球技場									スポーツ少年団サッカー交歓大会
維新公園第1運動広場									スポーツ少年団サッカー交歓大会
維新公園第2運動広場									スポーツ少年団サッカー交歓大会
維新公園ラグビー場									自由利用 スポーツ少年団ラグビー交歓大会
県設球場（宮島町）									軟式野球の未登録チーム、グループの利用
市民球場（中園町）									同上
市民運動広場球技場（大内）									ソフトボールの未登録チーム、グループの利用
市民運動広場（大内） テニスコート									自由利用
南部運動広場（嘉川） 球技場									ソフトボールの未登録チーム、グループの利用
南部運動広場テニスコート (嘉川)									自由利用
柔剣道場（古熊）									個人または、グループの利用 利用申込みのこと（締切日10月8日）
椹野川運動公園球技場 (平川)									自由利用 スポーツ少年団軟式野球交歓大会 スポーツ少年団フットベースボール交歓会
野外活動広場（小鶴正田山） フィールドアスレチック									自由利用

開館式 あい館オープン プリンスの近くに

本館と裏山との間に建設されたシンボルタワー



宮野岩村に「山口ふれあい館」が完成し、十月三日から開館します。この館は、国土庁の園田都構想モデル事業として山口市が建設したもので、山口・防府圏域（二市六町）の人々の「ふれあいの場」として活用していました。



陶芸会員だけでなく、一般の人にも創作指導がされる陶芸室

館内の施設概要は、右表に掲げるように、陶芸室、創作室などの文化・創造機能や浴室、温泉、

創作活動の場 陶芸室や創作室など

館内一階のロビーラウンジは、対話、歓談、喫茶を通じた交流の場として活用され、オーディオセッソトや中央にはグランドピアノを備えています。

また、陶芸室は、陶芸専用の場で、指導を受けながら萩焼を中心とした陶作活動ができる、土、日曜日は特に来客者を対象に指導します。この場合、材料費と燃料費の実費がります。

絵画グループの名画会（名田島）が発足したのは、昨年の八月。昨年十二月まで水彩画、今年一月から油絵を学んでいます。会員は十二人。年齢別では、三十代が四人、四十代が二人、五十歳以上が六人です。

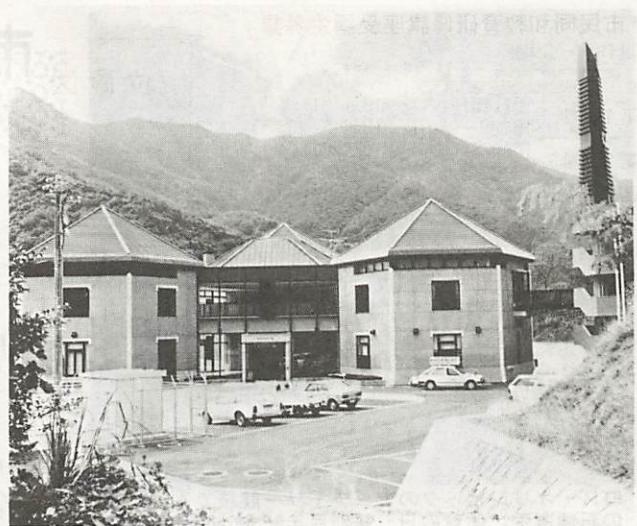
山口ふれあい館概要

(1階)

- 展示ホール（167.5m²、園域市町紹介資料常設展示・創作作品発表、展覧会など）
- 陶芸室（103.7m²、陶芸教室）
- 創作室（48.6m²、各種創作）
- ロビー・ラウンジ（127.3m²、歓談・喫茶・食事・ピアノ演奏など）
- 企画室（20.5m²）

(2階)

- 多目的広間（127.3m²、舞踊・唄・謡の練習、発表会など）
- 浴室（27m²）
- 休憩室（豊の間、45.5m²）
- 談話ロビー（81.0m²）
- 多目的室（33.7m²）
- スタジオ（16.0m²）
- 会議室（28.0m²）
- （屋外施設）
- 林間離れ屋
- 林間広場
- 多目的広場



「キノコ」をイメージ化して建設した山口ふれあい館。館は、鉄筋コンクリート2階建てで、本館建築費は2億700万円（総事業費は約5億1038万円）。将来、この館から21世紀の森へ通じる道路も整備されます

豊かな自然を生かした地域環境づくりの拠点

展示ホールで

2市6町を紹介

昨年十一月から建設工事を進めていた「山口ふれあい館」が完成し、十月三日午後一時から開館します。

豊の間など保養・健康機能を備えています。また、展示ホールでは、二十一世紀の森や園域の情報などを紹介します。

館の建物面積は、千二百九十八平方㍍で、裏山などを含めた総面積は一万八千平方㍍です。

クラシック音楽を聞きながら、油絵を楽しんでいるグループがあります。九月十二日、このグループをたずね、名田島公民館を訪問すると、六人の会員が肖像画や写生（風景）画の仕上げで、二人の会員が鏡を見ながら自画像のデッサンに取り組んでいました。

完成間近の吉田清人さん（新開作東）の自画像に、保手浜孝先生（厚狭高校非常勤講師・秋穂（島南））は、「髪の毛は非常に感じがよく出ている。目を描くときはピンポン球のイメージで、上下だけでなく、左右にも立体感をもたすように。また、肩の線も、立体的なふくらみを頭に描きながら、筆を運ばれたら……」といったアドバイスをされ、また、竹内麗子さん（昭和西）の風景画には「空全体のイメージを明るくし、白い雲の位置に工夫をされたら……」とその印象を語られ、各会員の絵に、ご自分の感想を

ぐるうふ

絵画グループ

名画会（名田島）

述べながら、また、ある画家ならこうされる例が多いと、指導されています。

名田島公民館に絵画グループが発足したのは、昨年の八月。昨年十二月まで水彩画、今年一月から油絵を学んでいます。

会員は十二人。年齢別では、三十代が四人、四十代が二人、五十歳以上が六人です。

開講日は毎月第二、第四水曜日の午後一時三十分～四時三十分。俳画の経験を持たれる山下芳子さん（島下）は「絵はもともと、好きだった。先生の人柄により、会は非常に楽しい」と語られ、山下仁子さんや脇脇下芳子さん（いずれも島下）も、「絵を趣味として、勉強していく」と話されます。

「気持ちが落ち着く」と言われる、館内に流れる音楽。その音楽のもと、黙々と絵筆が動きだしました。



(5)

■市民同和教育研修講座受講生募集

○日時・会場

	ふしの会館	陶隣保館
第1講座	10月16日(火) 18:00~20:00	10月19日(金) 18:00~20:00
第2講座	10月23日(火) 18:00~20:00	10月26日(金) 18:00~20:00
第3講座	10月30日(火) 18:00~20:00	11月2日(金) 18:00~20:00
第4講座	11月6日(火) 18:00~20:00	11月9日(金) 18:00~20:00
第5講座	11月17日(土) 13:30~15:30	県視聴覚センターレクチャールーム

○内容 第1講座「同和問題と地区民の心情」、第2講座「同和問題と私」、第3講座「同和問題の課題とその解決」、第4講座「地域改善対策事業とその主旨」、第5講座「人として同和問題を考える」

○対象・受講料 市民・無料

○申し込み 10月13日までに、市教育委員会社会教育課(電22-2247)へ

山口文化バスの会

周東町・柳井市・大畠町へ

○期日 10月28日(日)(小雨決行)

○コース 市民会館小ホール入口(午前8時30分出発)~通化寺(四境の役史蹟)~国森家住宅(国指定文化財)~むろやの園(県指定文化財)~柳井地名由来の地~国木田独歩旧居~妙円寺(勤王僧月性の史跡)~山口(午後5時30分着)

○会費(昼食代を含む) 大人4,000円、子供・身障者3,000円

○募集人員 120人(定員になり次第締め切ります)

○講師 犀川史家・内田伸氏

○申し込み 10月13日までに、山口文化バスの会事務局(市交通局内電22-2555)へ

■59年度後期技能検定試験

○職種 和裁・配管・防水施工・機械製図・建築大工など29職種(34作業)

○試験日 (実技) 12月1日~60年2月25日(学科) 60年2月10日、17日、24日

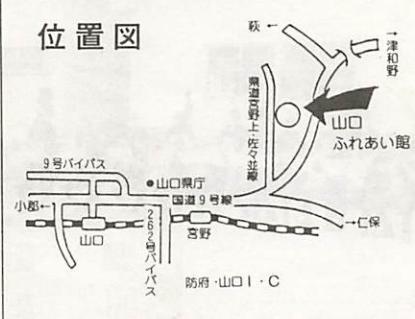
○受検受付期間 10月4日~17日

○問い合わせ 県職業能力開発協会(電22-8646)へ

■要望や意見、行政相談に応じます

10月14日から20日までは、「行政相談週間」です。行政に対して苦情や要望、意見のある人は、行政相談員または山口行政監察事務所(電22-1103)にご相談ください。(行政相談員) ○杉山義正氏(吉敷上東電22-3635) ○鈴木スミ子氏(中央三丁目電24-7878)

位置図



10月3日 山口ふれ 旧宮野ビル

陶芸室に隣接する創作室は、手芸を中心とした創作活動の場となります。

多目的スタジオや 浴室、離れなど

館内二階、階段を上がった正面に、畳の間と談話ロビーがあり、そこを真っ直ぐ進むと、浴室があります。湯は奥湯田温泉で知られる温泉の湯で、入浴料は一人百円。

階段から上がった左側には、地域の交流会、発表会など交流創作の場となる広間が、右側には、音楽練習ができる、防音室となっている多目的室や録音、再生器などが設備されています。スタジオの専用

林間広場での交流や 創作活動、保養の場

使用料は、一時間につき、五百円。樂器(ドラム、ピアノ・ビブラフォン)の使用料は一時間につき、二百円で、録音機器の使用料は一時間につき千円です。

また、館内二階から、裏山の散策道にも行けるようになっており、裏山の離れや林間広場で交流や休憩ができます。

本館二階から裏山へ。裏山の建物は茶室にもなる離れ



子供からお年寄りまでだれもが利用できます

開館時間は、午前9時から午後7時まで(金曜日は午後10時まで)、入浴時間は午前11時から午後6時まで(6月から8月までは午後7時まで)です。休館日は、月曜日・祝日の翌日、年末年始(十二月二十六日~一月五日)です。

利用について、詳しくは、同館(電23-3351)へ

「私たちのまち山口」

平川手話講習会

- 放映テレビ局 TYSテレビ
- 放映日時 10月7日から21日までの毎週日曜日午前11時55分から正午まで(5分間)
- 放映内容 平川公民館で7月から行われている手話講習会での学習の状況、落第証書授与の模様などを紹介します。



山口どきどき

大神宮境内の 石敢當

山口大神宮の境内、稻成社の前に「石敢當」と刻まれた碑石(写真)があります。

もと、この碑石は安部橋近くの本町にありました。

石敢當という碑石を建てる

ことは、明人の風習で、その起源は旧五代史に見え、日本でも既に徳川時代から諸学者

山口大神宮の境内にある、碑石が、大内時代のものであるか否かについては、これを伝える文献がないので、確証することはできませんが、あるいは、大内時代の明人が、これを建てたのではないかといわれます。

その根拠として、天文十年、

遣明副使策彦周良が

明國から帰朝した時、小郡を経て山口に来たとか、あるいは山口の商人内海氏が舶載された漢籍の販売をして唐本屋の名を得たとか、山口に唐人小路の地名ができるとかが、推測されています。

の研究にあらわれています。

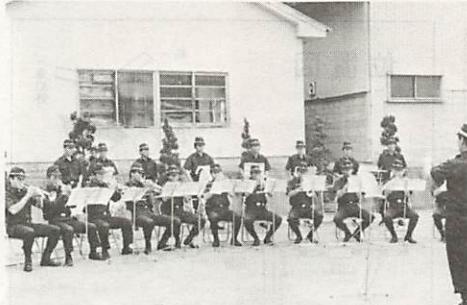
石敢當は、五代の晋の勇士で、晋の高祖が害せられようとした際、これを救つたのが石敢當です。そのため、後世には守護神として橋や道路の要所に碑石を建てた習慣となり、南中国で盛んに行われ、日本では沖縄、鹿児島、宮崎などで行われています。

消防音楽隊が初演奏

「もしも明日が」など披露

市消防署の隊員による、消防音楽隊の初演奏が九月十二日、消防本部裏の広場で開かれました。この音楽隊(浜岡貞雄隊長、二十人)は、吹奏樂の演奏により消防の士気と团结を強めようと今年一月に結成、これまで練習を重ねてきたものです。

この日は練習の成果を見てもらおうと、トランペット、ドラム、シンバルの樂器で「四季の歌」「もしも明日が」「史上最大の作戦のマーチ」「学生時代」の四曲を披露しました。



同音楽隊は、浜岡隊長の指導で初めて樂器を持った隊員たちでしたが、四曲を一生懸命に演奏しました。隊員最年少の岡本実さんは「トランペットが吹けるようになつて大変うれしい」と話されます。中西消防長は「消防の広報活動のために活躍していきたい。将来は地域住民の皆さんとのコミュニケーションの役割を果たしていきたい」と話しています。

インフルエンザ予防注射

○注射のできない幼児 有熱・内臓疾患のあるもの、アレルギー体質・けいれん体质者、その他医師が不適当と認める幼児
○対象者 3歳から6歳までの保育園、幼稚園にかよう幼児 (料金は無料)

実施場所	1回目	2回目	時間
市民会館展示ホール	11月12日	12月4日	13:30~14:30
		12月20日	ク
市福祉センター内 ボランティアセンター	11月14日	12月5日	ク
市児童文化センター	11月15日	12月6日	ク
仁保幼稚園	10月30日	11月27日	ク
小鯖公民館	10月9日	11月13日	13:00~13:45
大内公民館	11月13日	12月11日	13:30~15:00
宮野公民館	11月16日	12月7日	13:30~14:30
吉敷公民館	10月30日	11月21日	13:30~14:30
平川出張所	10月22日	11月19日	13:00~14:00
大歳出張所	10月26日	11月27日	13:00~14:00
陶公民館	10月23日	11月21日	13:30~14:30
鋳銭司幼稚園	10月3日	11月2日	13:00~13:30
名田島公民館	10月17日	11月18日	13:30~14:00
二島幼稚園	10月22日	11月9日	13:00~13:30
嘉川出張所	11月7日	12月5日	13:30~15:00
佐山出張所	10月24日	11月22日	13:30~14:00

昭和59年度秋季農作業標準賃金表

(市農業委員会)

機種等	単位	金額(円)	備考
バインダー	10a当	9,900	ヒモ代を含む
ハーベスター	10a当	11,500	
刈等	コンバイン	10a当	ほ場1枚の面積が5a未満2,500円5~10a未満1,300円を加算する
乾燥	基本料金	1袋当	1袋30kg入り紙袋水分17%以内で乾燥調整、糊袋、袋詰まで
	割増料金	1袋当	水分17%以上1%増すごと
収穫	60袋未満	1袋当	325 1袋30kg入り紙袋詰
のみ	60袋以上	1袋当	290 ク
耕	転	10a当	8,300 耕起のみ
		10a当	10,700 耕起から畦立まで
賃金	男	日当	6,300 農繁期における米麦作業賃金に限る。実働8時間
	女	日当	5,300

○上記の賃金は、標準賃金のため、各地区における土地条件、労働条件等の事情により適宜補正してください。

○上記の賃金には、食糧費等の経費は一切含まれおりません。

秋の狂犬病予防注射



犬は、年1回の登録と年2回(春・秋)の予防注射が義務づけられています。
○料金 登録料2,100円、注射料1,600円(ただし、獣医師で個人注射の場合は、2,100円)

月日	地区	場所	時間
10月9日	大歳湯田	富田原町1(財) 山口県学校給食会横駐車場	9:10~9:40
		秋葉神社	10:00~10:30
		山口保健所前	10:50~11:30
		赤妻西光寺バス停前	13:30~14:00
		熊野神社前	14:20~14:50
10月9日	陶	陶隣保館	9:20~9:40
		西陶 西村一男宅前	10:00~10:20
		沖会館	10:40~11:10
		湯上公民館	11:20~11:30
		春日神社	13:20~13:50
		出張所	14:10~15:00

■閉館のお知らせ ○県立山口図書館、県点字図書館、県視聴覚センター音楽資料室および県文書館では、秋季資料点検のため10月14日(日)から10月25日(木)までを休館します。なお、県文書館は10月14日(日)から10月20日(土)まで。



△交通安全に一役、ミニ草履やマスコット人形など

交通安全に役立ててくださいと、十王町老人クラブのお年寄りたち3人が9月19日、ミニ草履210足を市にプレゼントした。市では、秋の交通安全健民運動期間中の9月26日、アーケード街で配布し、市民に交通安全を呼びかけた。この日、秋楽園、福寿園から寄贈されたマスコット人形や手まりも配布された。



△アユの塩焼きに、一年ぶりの味覚

老人ホーム「福寿園」に9月6日、櫛野川漁業協同組合から、今年もアユ150匹がプレゼントされた。お年寄りたちは、庭先でくじに刺し、炭火の上で塩焼きなどにして、一年ぶりの季節の味覚を楽しんだ。

第18回山口市老人福祉大会



△老人福祉大会開かれる
市老人福祉大会が9月14日、市民会館大ホールで開かれ、千五百人のお年寄りが参加した。あいさつや表彰、花束贈呈に続き、午後からは、演芸大会に楽しい一日を過ごした。

△老眼鏡50本がプレゼント
お年寄りたちに役立ててくださいと、老眼鏡50本が9月11日、ちまきやメガネサロンからプレゼントされた。市では、お年寄りの来られる窓口や福寿園などに置き、役立てるにしている。



△にぎわった商業まつり

第二回やまぐち商業まつりが、9月14日から16日までの三日間県体操館や体育館前広場で開かれた。会場には、生鮮食品、家電、衣料品や生活用品など多数出品され、連れなど多くの市民でにぎわった。



第六回市民俳句大会

(山口市長賞)

削ぎ午勞水に遊ばせ祭来る

岡野子葉

鉄塔の脚の内まで田を植うる

光永和子

嫁入りの荷と寝て母娘明易し

(山口市教育長賞)

忌に集ふ秋を淋しくさせて雨

岡崎君代

秋霖の句碑へ一気に墨入るる

梶原転石

句心に触れて爽やか墨入る、

宮家彩女

句碑裏にせまる走根ちら鳴

重宗ミキノ

句碑をひたすら守り宗祇の忌

藤井緑水

宗祇忌や歴史の糸を手繕り聞

河村如香

句碑裏にせまる走根ちら鳴

白上弥寿

句碑裏にせまる走根ちら鳴

光永かずこ

墨入れて句碑新涼の貌となる

宮崎ちま子

墨入れて碑へ新涼の雨を聴く

細田夏樹

雨となり秋意を満たす宗祇の

宗祇忌につなぐ久闇雨となる

八木恵美子

植筋の見えぬ青田となりにけ

梶原転石

夏祭り紅濃き海女の夕化粧

田辺マサム

一礼の帯がしみぬ風炉初め

津森八重子

鶴かの

群青の背もて飛魚釣られけり

上野竹風

みとり心尖る日もあり梅雨深

む

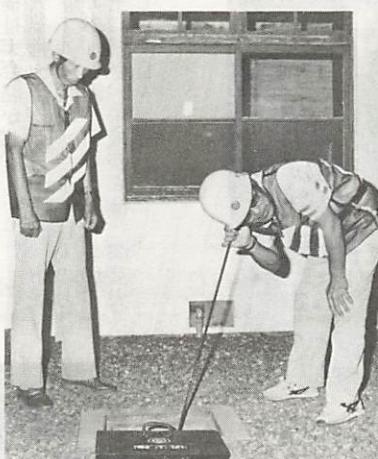
短文芸

コナ

芸

水道局 漏水調査にご協力を 10月15日～11月30日

お知らせ



人や車が少なくなった真夜中に、探知棒や機械を使用して漏水調査をする水道局職員

水道局では、十月十五日から十一月三十日かけて、給水区域の配水管と給水管の漏水調査を行います。
時間 毎週月曜日から木曜日までの午後十時から午前三時ごろまで

対象地区 白石・湯田・平川の給水区域

止水栓や量水器の設置場所に

も、早めに連絡してください。

調査員は、水道局の腕章をつけていますが、万一、ご不審な点がありましたら、水道局(電22-0004)へご連絡ください。

よっては、宅地内に立ち入ることもありますので、ご協力をお願いします。

また、漏水を発見された場合も、早めに連絡してください。

■3歳児の健康診査

- 期日・対象地区 10月17日・白石・湯田・吉敷・平川、大歳 24日・大殿、仁保、小鶴、大内、宮野、名田島(受付時間は、いずれも午後1時~2時)
- 場所 山口保健所(葵二丁目)
- 該当児 昭和56年10月生まれの幼児と過去の未受診者
- 料金 無料(受診者は、母子健康手帳をご持参ください)

■母親(妊婦)学級、受講生を募集

- 日時 10月3日~31日(毎週水曜日・全4回)、午前9時30分~12時
- 場所 山口保健所(葵二丁目)
- 持参品 母子健康手帳
- 受講料 無料(おやつ代など実費) なお、10月13日(土)に両親学級(夫婦)も開かれます。詳しくは、山口保健所(電22-5111)へ、おたずねください。

■ねたきり老人介護教室、受講生募集

○日程・内容

	日 時	内 容
第1回	10月22日 13:30~15:30	老人の福祉、心と体、介護の仕方
第2回	11月26日 13:30~15:30	老人のリハビリテーション 介護者のための簡易体操
第3回	12月24日 13:30~15:30	ねたきり老人の体の清潔 老人の食事と栄養

- 対象者 「ねたきり老人」と同居し、直接介護をしている人
- 場所 山口保健所(葵二丁目)
- 定員・受講料 10人・無料
- 申し込み 10月15日までに、山口保健所(電22-5111)へ

■医師による健康相談

- 期日・場所 10月18日・市民会館小ホール、10月19日・大歳公民館(受付時間は、いずれも午後1時30分~2時30分)
- 対象者 40歳以上の人
- 相談担当医 18日・内科・外科・耳鼻科・歯科の各医師および薬剤師 19日・内科医師・整形外科医師
- 料金 無料
- 持参品 健康手帳(持っておられない人は会場で差し上げます)
- 申し込み 10月13日までに、市衛生課(電22-4111)へ。40歳以上の方は、ふるってご受講ください。

■健康教育、受講生を募集

- 日時 10月17日(水)午後1時30分~
- 場所 市役所第一会議室
- 内容 「中高年の歯の健康管理」
- 講師 歯科医師(受講料は無料)
- 申し込み 10月13日までに、市衛生課(電22-4111)へ。40歳以上の方は、ふるってご受講ください。

■全国道路標識週間

- 日 10月1日～6日
- 内容 道路標識について、ご意見やお気付き等がありましたら、山口土木事務所(電22-1070)または市土木課(電22-4111)へご連絡ください。

10月5日 市民会館で
ダイレ民族アンサンブル

日時 十月五日(金)午後六時三十分から
会場 市民会館大ホール
内容 舞踊、オーケストラ演奏
会員は五百円引き)、大学生

日時 十月八日(月)～十二日(祝日を除きます)
既存の市営住宅に、あき住宅が生じた場合の入居者を次のとおり募集します。

日時 十月八日(月)～十二日(祝日を除きます)
戦没者遺族、旧軍人、軍属、準軍属の皆さんのために、次により相談会が開かれます。

日時 十月二十三日(火)午前十時～午後三時
場所 市役所第一会議室
○相談内容 恩給、扶助料、障害年金、遺族年金など
○問い合わせ 市福祉課(電22-4111)へ

移動援護相談会

日時 十月二十三日(火)午前十時～午後三時
場所 市役所第一会議室
○相談内容 恩給、扶助料、障

以下千五百円、当日は三百円
高 前売券 OK無線通話門前店、三好屋楽器店、十字堂楽器店など(詳しくは、山口音楽愛好会(電24-9677)へ)

申込書は、十月一日から市役所の受付または建築課でお渡します。詳しくは、市建築課(電22-4111)へおたずねください。

場所 市建築課(三階)

申込書は、十月一日から市役所の受付または建築課でお渡します。詳しくは、市建築課(電22-4111)へおたずねください。

■初級簿記講習会、受講生を募集

- 日時 10月9日～11月15日(毎週火曜、木曜日の12日間)、午後6時～9時
- 場所 山口技能開発センター
- 受講料 2,000円
- 定員 20人(定員になり次第締め切ります)
- 申し込み 山口技能開発センター開発援助課(大字矢原字花の木1284-1電22-1948)へ
- 内容 初級簿記(日商3級程度)

■簿記検定試験

- 日時 11月18日(日)午前9時～
- 場所 山口高等学校
- 受験料 1級3,000円～4級1,000円
- 申込期間 10月8日～10月25日
- 申し込み 所定の申込書に受験料を添えて、山口商工会議所(中央四丁目5-16電25-2300)へ
- なつかしの歌を蓄音機で
- 日時 10月13日(土)午後1時～
- 場所 県視聴覚センター
- 入場料 無料
- プログラム 「旅の夜風」、「湖畔の宿」、「十九の春」、「湯島の白梅」など多数

県立図書館10月月間展示

- 「ふるさとの道」
- 期間 10月2日～30日(月曜日は休館、10月14日～25日は閉館)
- 場所 県立山口図書館2階
- 内容 道に関する資料の中から約40冊を展示します。
- 自動車運転免許の法令講習会
- 期日・場所 10月6日・小鶴小学校、11日・大殿小学校、12日・良城小学校、13日・白石小学校、15日・湯田小学校
- 時間 午後7時～9時

10月の休日当番医	外 科 系		内 科 系		外 科 系		内 科 系	
	病院名	電 話	病院名	電 話	病院名	電 話	病院名	電 話
7	山 口 病 院	山口②1191	山 县 医 院	山口②0206	第一 病 院	小郡②0333	第一 病 院	小郡②0333
10	田 村 外 科	山口②7527	田 中 医 院	山口②0053	嘉 村 外 科	小郡②2513	河 端 内 科	小郡②3820
14	村田整形外科	山口②5765	野 口 医 院	山口②2427	相 川 医 院	四 辻 2177	岡 村 医 院	小郡③2053
21	柴 田 病 院	山口②2800	野瀬内科小兒科	山口②2655	村 田 外 科	小郡②7100	柳 泽 医 院	小郡③3121
28	淵上整形外科	山口②6644	奥田胃腸科内科	山口②2188	小川整形外科	小郡②2887	岩崎クリニック	小郡③0637

■休日当番医診療時間 10月1日～6日 ■土曜・日曜・祝日の夜間は、休日夜間急病診療所(熊野町8時30分～17時30分) 県薬剤師会館内電話252266)へ19時～23時(外科は土曜のみ) 県歯科医師会館内電話231820)へ9時～15時

吉 南 医 師 会

土曜夜間急病診療所(熊野町8時30分～17時30分) 県歯科医師会館内電話231820)へ9時～15時